

休眠預金事業開始のお知らせ

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ（東京都渋谷区、代表理事兼 CEO 鈴木栄、代表理事 高槻大輔）は、一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）による2024年度通常枠（第1回）助成対象事業として休眠預金等活用法に基づく資金分配団体に選定されたことにより、今般休眠預金事業を新たに始動致します。

2013年3月の設立時より「日本ベンチャー・フィランソロピー基金（以下「JVPF」）」を通じた資金拠出と経営支援を主軸にベンチャーフィランソロピー手法（※）の実践を続けて参りました。多くの支援者や協働パートナーに支えられ、この間に15団体と社会的インパクト拡大の為に協働し、10億円超のファンドレイズを実現することができました。この12年間に渡り蓄積してきた学びと経験値をより広くノウハウ共有し社会に還元すべく、資金分配団体の応募に至った次第です。

※中長期の柔軟な資金支援と組織の成長を促す経営支援を主軸とし、社会的インパクトの拡大を目指す手法。「ベンチャーキャピタル」と「フィランソロピー」を掛け合わせた造語。

新たな事業の柱となる休眠預金事業では、「住宅確保困難者向け事業モデルの構築支援」を資金分配団体として実践致します。JVPFを通じて得た知見やノウハウを活用し、ベンチャーフィランソロピー手法を継続しつつ、生活や就労・居場所等の各種支援と併せて居住支援を実践している団体に対し、両支援をセットで安定的に運営する事業モデルの型化に取り組めます。JVPF同様、休眠預金事業においても約3年間に渡り資金拠出と伴走支援を行い、公募を経て選定する実行団体と協働していきます。詳しくは当法人ウェブサイトにて情報を公開しておりますのでご参照下さい。

休眠預金等活用事業について

今後、当法人のベンチャーフィランソロピー活動はJVPFと休眠預金の2事業を通じて展開して参ります。新たなチャレンジに取り組むことを可能にして下さった支援者及び協働パートナーの皆様に深く感謝しつつ、引続きのご支援を頂けましたら幸甚です。

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ
事務局：福島 (info@sipartners.org)